

溪声

かんきょう高原いんぷお
神岡・上宝共通版
H24.5.2発行
発行/株式会社 神岡衛生社



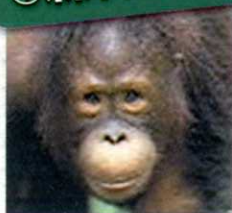
◆動物編

動物園でよく見かける動物といえばパンダ、ライオン、ゴリラ、オランウータン、チーター、サイなどを思い浮かべることでしょう。実はこれらはみんな、絶滅危惧種の動物なのです。

住む場所が奪われたり、餌がなくなったり、他の動物に食べられたり、密猟者によって殺されたりと様々な理由で数を減らしています。

絶滅 の 危惧種 のお話

①森林破壊



オランウータン



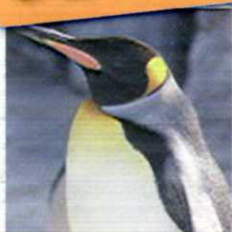
ジャイアントパンダ

道路やゴルフ場を造るため、材木や紙の原料として、私たち人間は多くの木を切ってきました。森林が破壊され、棲家を奪われて減少しました。

私たちにできること

「紙をリサイクルして使う」「無駄な包装のものを買わない」

②地球温暖化



キングペンギン

温暖化で海水温度が上がると、オキアミや魚が減り、これを餌とするペンギンが絶滅の危機にさらされます。私たちの生活が豊かになるにつれて、二酸化炭素の排出量は増加し地球温暖化が進んでいます。

私たちにできること

「ゴミを減らす」「電気の無駄遣いをしない」

③酸性雨



オオワシ

工場や自動車などの排ガスによって雨が酸性に傾いたため、湖や沼が汚染され魚などが住めなくなり、植物が枯れてしまいます。その結果、魚を餌としているオオワシの数は減りました。

私たちにできること

「使用していない電化製品の電源を切る」「アイドリングストップ」
「エアコンの温度を夏は高めに、冬は低めに設定する」

④ 外来種



マングース(外来種)



ヤンバルクイナ(在来種)

捕食

外来種によって元から住んでいた動物が食べられ、数を減らしています。ペットが飼い主に捨てられたり、害虫・害獣駆除のため持ち込まれたりして自然界に放たれると、天敵がないため大量に繁殖し、在来種を食べつくしてしまいます。

私たちにできること

「ペットを責任持って最後まで育てる」

⑤ 密漁



ジャワサイ

①毛皮を売るため、②牙や爪を薬にするため、③ペットにするため、④食べるため、密漁が行われています。ベトナムに生息していたジャワサイは2011年10月に最後の個体が殺されました。残るはインドネシアジャワ島の国立公園一ヶ所のみとなりました。

私たちにできること

「希少動物の毛皮や製品を買わない」

人間が生きていくためには、どうしても他の動物を犠牲にせざるを得ません。しかし、その犠牲は本当に必要なことなのかどうか、このことを意識し、感謝する気持ちを忘れないことが絶滅危惧種を救ううえで最も重要なことだと思います。



高原川漁協からのお知らせ

高原川の清流を後世に残そう

ふるさとの川を大切にしましょう

明治6年(1873年)に編纂された「斐太後風土記」では、高原川は、飛騨國の四大川のひとつに挙げられ、当時から、アユ・イワナ・ヤマメ・ウグイなどの漁が行われる川でした。

将来も、私たちや私たちの子孫が川の恵みを楽しむことができるよう、ふるさとの川を大切にしましょう。



しあわせになる条件 その23

「どうして行けばいいのか、分からなくて苦しいんです。」不惑の四十歳が目前だというその男性は、辛そうに顔を歪めました。目には涙が浮かんでいます。

起業して十二年、持ち前の頑張りや経営手腕でみるみる多店舗展開を果たした彼。現在は従業員も百名を越え、その地域ではトップのシェアを持つ企業として急成長中だといいます。しかし、この数年、従業員との人間関係がギクシャクし、入社しても、社長である彼と衝突し、すぐに辞め、営業成績も下降線をたどっているとのこと。

「今まで、どうしたらもっと儲かるか、事業を拡大できるか、それだけを考えてきました。従業員に対しても、社長の言うことを聞くのは当たり前だ。他よりも高い給料を払ってやってるんだから、ツベコベ言わずに黙って働け!とばかり、いわゆる文鎮経営をしてきました。でも人は思うように動かないし、収益も上がらないしで、壁にぶち当たってしまいました。手当たりしだいに本も読み、セミナーにも参加しました。でも、どこにも答えが見つからなくて…」と、がっくり首を落とす姿は、痛々しいばかりでした。

昨今、その男性のように、仕事場でも、家庭でも、地域社会においても、生きる目標を見失って、人間関係にも行き詰っている方の何と多いことでしょう。

私たちは、人生を、“自分のしたいこと”をしていく場だと思っています。自分の夢を実現し、希望や願望を形にし、目標を達成するところだと考えています。もちろん、それ自体は決して悪いことではありません。しかし、「幸福になりたい」という人間の欲望には際限がありません。ある地位を手に入れたら次にもっと高い地位が欲しくなる、目標のお金を手にできたとしても、さらに沢山のお金がほしくなるのです。ですから、「幸福になりたい」という欲望に駆り立てられている人は、どこまで行っても、心底から満た



尾山敦子 キャリアカウンセラー

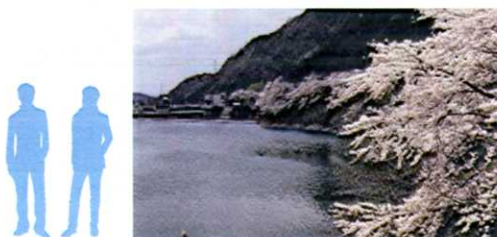


されない気持ちを抱え、「永遠の不満の連鎖」に陥ってしまうのです。幸福は、求めれば求めるほど、手の中からスルリと逃げて行ってしまふ。そのことを、「幸福のパラドックス」と言います。彼も、そのぬかるみに足をとられてしまった一人なのでしょう。

あなたは、どんな時に「幸せ」を感じますか?もし、地位や名声、財産さえあれば幸せなのにと、お考えでしたら、少しだけ視点を変えてみませんか?私たちにそのことを教えてくれたのが、昨年の大震災でした。

物や地位やお金は、いくらあっても一瞬の間に無くなってしまふ。それよりも、家族が元気に暮らせること、人と人が助け合えることが、どれだけ幸せかを、しみじみと感じさせられたはず。しかし、忙しく過ぎて行く日常の中で、もう多くの人たちの心は、また元の木阿弥になりつつあるように思えます。

「大きな災害が起きると、すべてを新しく創造的な方法で考え直すことのできるスペースが生まれる。今、日本は、まさにその時だ。もたもたしていると、そのスペースは、また閉じてしまふ。」アメリカの歴史学者、ジョン・ダワー氏が震災後の日本の姿を危惧して発した言葉が心に残っています。もう目に見えるものだけに幸せの価値をおくのではなく、まず自分を支えてくれている人々を大切に、感謝の気持ちを持つこと。そして、ただやりたいことを追い求めるのではなく、自分が世の中から何を求められ、それに対して何をして行かなければならないのかを考え、行動に移して行くことが、大切なのではないのでしょうか。その先には、ゆるぎない真の幸福への道が拓かれているはずだと信じています。





ISO14001の 取り組み



当社がISO14001の認証を取得してから11年が経ちました。

いくつかの目標を掲げ、環境負荷の低減を目指して取り組んでいますが、なかでも、多くの車両を使用する業態であるため、車両燃料の使用量削減と排出ガスの抑制を、優先的に取り組むべき目標として取り組んでまいりました。

この10年間の燃料の使用量をまとめたものが下のグラフです。

2005年度からゴミの収集運搬を開始したため、燃料使用量がほぼ倍増しましたが、アイドリングストップ、省エネ運転に心がけ、6年間続けて使用量を漸減させ、2005年度に比べて、約13%使用量を削減することができました。

ただし、業務で使用する燃料ですから、省エネに努めても、どこかで底を打ち、それ以上減少させることが不可能になります。

新たな排出ガス抑制の取り組みとして、ノーカーデーを設けました。これは、通勤距離が片道3km以内の社員は、月2回を徒歩通勤の日とするものです。

23年度は、延べ1,392人が徒歩通勤し、歩いた距離は4,724kmになりました。これを車で通勤した場合、二酸化炭素の排出量は962kgになります。全社員が車両通勤で排出する二酸化炭素は年間33,000kgにのぼり、その2.9%を削減できたこととなります。

ささやかな取り組みではありますが、これからも継続して取り組んでまいります。



相続と供養

川村 和夫先生

名古屋市在住
弁護士 34 年目の 58 歳
趣味 雑多

夫が死ぬと、夫の財産の半分は妻が相続し、残りの半分は子が頭割りで相続することになる、という知識は、日本の人々が広く持っているものと思われる。

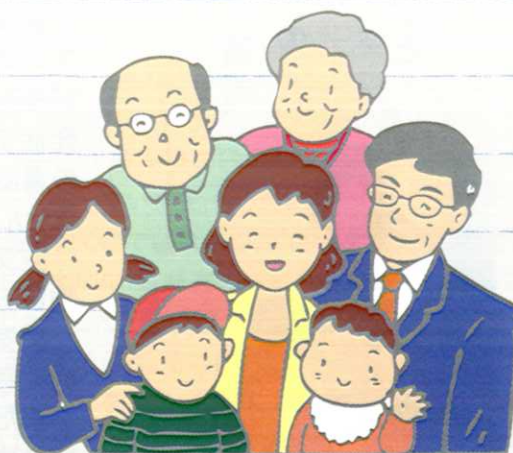
この常識は、1947年以前には存在しなかった。それ以前の民法(旧民法)には、一家の統率者たる戸主という存在があり、その者が相続権を有していた。1945年の敗戦の結果、米国によって憲法が変えられたのみならず民法も改変され、「家」という概念は、法律上ほぼ消滅した。僅かに祭祀承継権というものに残っているだけである。もとより、「家」とか「家の長」という概念は、旧民法制定以前から日本に続いている文化である。法律の改変によって直ちに文化が変わるわけではないが、敗戦後の民法の改変は、相当に日本文化を変えてしまった。

戸主は、一家全員を扶養する義務を負っており、「もらうだけの相続」ではなかった。すなわち、相続と扶養はセットになっていたのである。扶養には、金銭的負担をするという側面と、世話をするという側面がある。年金と介護保険は、これを国の制度により実現しようとするものである。親子関係の変化等、社会の有様が大きく変化しているのであるから、その方向性はやむを得ないものと思われる。

しかし、「もらうだけの相続」ばかりになってしまうのは合点が行かない。妻の相続のうち、夫自身が形成した財産については、妻の功績でもあるので、「もらうだけ」ということではないように思うが、夫の親から夫が相続した不動産については、「もらうだけの相続」である。財産をもらう者は、少なくとも、その財産を与える者に対して扶養の義務を負うべきである、私は思う。それにより、社会全体の負担をかなり軽減できるのではないだろうか。

敗戦の結果によって失われつつある日本の文化を回復するために、相続法の改正は、是非必要であると思う。それは、国家財政に対して資する事でもある。

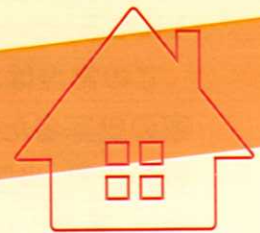
以上



こんにちは! 環境分析室です! No. 16



「シックハウス症候群」って何?



新築の住居などで、倦怠感、めまい、頭痛、
湿疹、のどの痛み、呼吸器疾患などの
症状が起きることがあります。
これを「**シックハウス症候群**」と
呼んでいます。



家や家具に使用される、木材に塗られた防腐剤などに含まれる揮発性有機化合物(VOC)や、接着剤や塗料に含まれるホルムアルデヒド等の有機溶剤が揮発し、室内の空气中に高濃度に含まれることで症状を引き起こします。

高度経済成長期に大量の住宅用建材が必要となり、プリント合板などの新建材が使用されましたが、この新建材に化学物質が使用されていました。

また、近年の住宅は、それまでの日本家屋とは異なり、気密性に優れ、換気が不十分になりがちです。

1980年代には既にシックハウスに該当する症例が報告されていました。しかし、当時は原因不明とされ、自宅療養で症状が悪化するケースもあったようです。

これらの問題を受け、厚生労働省は、13種類の化学物質について、濃度指針値を示しています。

この指針値は、「一生涯その化学物質について指針値以下の濃度の暴露を受けたとしても、健康への有害な影響を受けないであろうとの判断により設定された値」であり、室内濃度が指針値を超過した場合でも、直ちにシックハウス症候群が発症するわけではありません。ただし、人によってはこれ以下の濃度で発症することもあります。また十分に解明されていません。

空気中の汚染物質を減らすためには、十分な換気と、化学物質そのものの使用量を抑えることが必要です。

換気設備がある場合にはそれを運転しておくことと、定期的に窓や戸を開け放って換気に努めることです。

また、最近では、VOCの揮発量が低い建材や接着剤・塗料が開発されていますので、これらを使用することでリスクを減らすことができます。

長良川環境 15

それでも開かない
長良川河口堰のゲート

粕谷 志郎 (かすやしろう)

岐阜大学地域科学部教授 医学博士

この4年間、長良川は激動の時代に突入しました。導水路計画が発端となり、私達が、「なぜ徳山ダムの水を、導水路を造って長良川へ流すの?」と疑問を發しました。2008年始めでした。2009年5月には、河村名古屋市長が「徳山ダムの水は要らない、導水路には金は出さない」と言い出しました。2009年9月には、一昔前には考えられなかった政権交代が、実際に起こりました。そして10月、国交大臣が導水路を凍結しました。2011年2月に行われた愛知県知事、名古屋市長選で、長良川河口堰開門調査を掲げた大村、河村両氏が当選しました。愛知県は長良

川河口堰のプロジェクトチーム(PT)、その元に専門委員会を作りました。前回までのご報告の通りです。専門委員会では5年以上の開門調査の結論を出しましたが、PTの最終報告では開門の結論は棚上げとなりました。

増税が論議されている中、無駄な導水路が要らないことは確かです。国交省は、少雨化傾向、貯水能力の全てを利用できないなどの理由を述べますが、渇水時にもじゃぶじゃぶ水を使うほど貯めておかなければならないのでしょうか。原発停止で、不便ながらも節電ができた国民です。まさかの時に節水が出来ないわけがありません。河口堰を開けると塩害が起こると大合唱になっています。しかし、常時海水にさらされている河口堰より海側の長島町で塩害は起きていません。河口堰のない隣の木曾川や揖斐川の流域でも塩害はありません。本当に塩害が起こるのか?河口堰を開けてどこまで潮が上がるか実測するのが一番です。簡単明瞭なことにストップがかかる。一度決まったことは継承されていくようです。

これだけ政治が動き、道理が通っても、官僚には道理が通用しない。こんな閉塞感が日本に漂っています。民意の刀で、役所をぶった切る、そんな必殺仕置き人が中央官庁をもぶった切る。そんな待望も高まっています。役人だけでなく、少数民意を持つ人達の血も見ることに。難しい転換点に私達は立っているようです。

しかし、民主党政権の掲げたマニフェストは次々と実現不可能に。自民政権がやり残した政策を継承しているような現政権。「政治が変わっても何も変わらない。」そんな閉塞感から、橋下大阪市長の政治手法への待望が生まれてきているようにも見受けられます。この地方はもう少し動きました。長良川河口堰開門調査をマニフェストに掲げた大村愛知県知事が誕生し、河口堰の徹底検証が行われました。これも歴史的出来事と言えるでしょう。しかし、官僚がしでかしたことを修正させるためには、仕組みそのものをもう少し柔軟に変えてゆかなければならないのかもしれない。





このコーナーでは、当社の社員が、
環境衛生の仕事の現場で見たこと、感じたこと、あるいは仕事に関係のない
趣味の世界を、交代で思いつくままに書き綴っていきます。

「お遍路」

●平成9年入社 廃棄物課所属 **宗円 正人** (そうえん まさと)

私は、30年程前に初めて四国八十八箇所を家族でお遍路しました。5才の時に父を亡くし、父は四国の生まれだったので、どうしても行きたいという気持ちでした。お寺の宿坊に泊まり、他の遍路の方たちから「ご苦労様です。足元に気を付けてお参りしてください」と優しい言葉をかけて頂いたり、お接待といって地元の人たちからお茶や食事を頂いたりという親切にふれ、しみじみと心を打たれました。自然の中を時間をかけてただ歩くだけですが、自分の心が癒され少しずつ変わったのを思い出します。

八十八箇所すべてを回ることはできませんでしたが、とても良い旅ができたと思います。あれから年月がたち大震災など様々な自然災害が起こり、周りの状況も随分かわりました。私も年を取り当時の心境や感じ方とは違うかもしれませんが、いつかまた行って歩いてみたいと思います。



お墓のお掃除はいかがですか？

清掃前



清掃後



色入れ前



色入れ後



清掃前

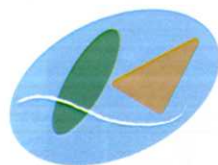


清掃後



- ・墓地の周辺の雑草を除去し、墓石に付いた水垢、コケ汚れをきれいに洗浄します。
- ・ご希望があれば色入れも行います。
- ・清掃前、清掃後に写真を撮影し、報告書をお客様にお届けします。

お見積もりは無料です。まずはお電話を！ 担当：石田



株式会社 神岡衛生社

〒506-1147 飛騨市神岡町東雲375番地

TEL0578-82-0337 FAX0578-82-5846 URL <http://www.k-eisei.co.jp/>

ホームページからお問い合わせ、ご注文など承っております。なかなか電話する時間がない方も、そうでない方もお気軽にどうぞ。

業務内容

- 一般廃棄物収集運搬／し尿、ゴミ(一般家庭・事業系)
- 産業廃棄物収集・運搬
- 浄化槽清掃
- 浄化槽保守点検
- 浄化槽工事
- 上下水道設備工事
- 下水道施設維持管理(終末処理場・管路)
- 衛生設備維持管理
- ビルメンテナンス／床清掃、排水管清掃、貯水槽清掃
- リースキン代理店
- 水質分析／環境分析、排水分析、建築物飲料水水質検査
- 環境衛生関連商品販売
- 墓石清掃
- その他、環境衛生に関する全般のご相談に応じます。